

## 1 はじめに

平成 28 年度の県立薩南病院年報を発行するはこびとなりました。

古川院長が平成 28 年 3 月をもってご退職となり平成 28 年度は新体制で迎えることとなりました。古川先生は昭和 58 年から薩南病院に御着任いただき、平成 20 年 4 月からは第 7 代院長に就任され御活躍いただきました。

地域医療支援病院や地域がん診療連携拠点病院の指定、7:1 看護体制や DPC への移行など現在の薩南病院の経営・運営に大きく貢献いただいております。幸い今後も薩南病院へ勤務いただけることになりましたので、引き続き御指導よろしく申し上げます。

また同じく平成 28 年 3 月には、県立薩南病院あり方検討委員会の提言がなされました。当院の現状、病院を取り巻く環境や問題点、病院機能の方向性、経営安定化そして今後のあり方などが記載されています。また老朽化・狭隘化の進む建物整備についても言及されており、新たな診療科開設の見通しが立った時点で移転を含めた整備が検討されるべきとされています。

おかげさまで、平成 28 年度は経常収支、資金収支とも黒字で終わることができました。病院を利用いただいた皆様はもとより、職員の皆様の努力のたまもので心より感謝いたします。

この年報には、各診療科をはじめ病院各部門の実績や各種委員会の活動状況、患者数動向、病院の収支等が記載されています。この年報をとおして 1 年間の成果を御確認いただくとともに、先のあり方検討委員会の提言もあわせて今後の病院運営の参考にしていただければ幸いです。

平成 30 年 2 月 薩南病院院長 三枝伸二